

## 令和7～9年度札幌市子ども・子育て支援事務センター運営事業に関する 包括的業務に係る契約候補者について

令和7～9年度札幌市子ども・子育て支援事務センター運営事業に関する包括的業務に係る企画競争実施委員会において、令和6年11月15日にプレゼンテーション審査を行い、下記のとおり契約候補者を選考した。

### 1 企画提案者（書類選考通過者）

- (1) パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社
- (2) A社
- (3) B社
- (4) C社

※契約候補者に選定されなかった企業名は「A社」、「B社」、「C社」としている。

### 2 選考結果

パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社を契約候補者として選定する。

### 3 選定理由

令和7～9年度札幌市子ども・子育て支援事務センター運営事業に関する包括的業務に係る企画競争実施委員会において、企画提案者の企画提案書、プレゼンテーション及びヒアリング等をもとに、同委員会委員が審査・採点した結果、別紙「企画提案プレゼンテーション審査票 集計表」のとおり、パーソルビジネスプロセスデザイン株式会社が425点（最高500点、最低基準点300点）となり、最低基準点以上かつ契約候補者としてふさわしいと判断し、契約候補者として選定した。

令和7～9年度札幌市子ども・子育て支援事務センター運営事業に関する包括的業務  
企画提案プレゼンテーション審査票 集計表

項番	評価項目及び評価基準		配点 (※)	採点結果（※）			
				パーソルビジネスブ ロセスデザイン株式 会社	A 社	B 社	C 社
1-1	基本的な 考え方	本業務の目的を正しく理解し、業務を履行するに当たっての基本的な考え方や方針が具体的に示されているか。また、その内容は本業務の目的にかなったものであるか。	50	44	42	36	34
1-2		提案書全体として、本業務（各個別業務を含む）について正しく理解しているものと判断できるか。	50	48	44	34	32
小計（100点満点）				92	86	70	66
2-1	履行計画	履行計画として、主要な個別業務（例：認定、世帯状況調査、償還払い等）について、必要な知識や作業量を分析したうえで、具体的なスケジュール及び要員計画が示されているか。また、その内容が妥当か。特に、年間の繁閑を踏まえた要員計画が示され、かつその内容が実現性のある内容であるか。（繁閑に応じた業務間での要員のやり繰りなどに際し、各業務の品質低下の防止や安定的な履行のための方策などについて、具体的に示されているか）	100	88	84	68	64
2-2		本業務の特性（従事者が多く、20もの個別業務を含む規模の大きいセンター運営であり、専門性も比較的高い）を踏まえ、進捗管理をどのように行うかが示されているか。また、その内容が適切かつ有効なものであるか。	50	42	40	34	32
2-3		本業務における品質を定義したうえで、その管理方法や改善方法が具体的に示されており、その内容が有効なものと言えるか。	50	44	42	32	34
2-4		本市への報告・連絡・相談を行う体制やフローが明示されており、その内容が適切なものであるか。（例：定例的な会議体や日常的なコミュニケーションにおける事業者の体制や具体的な方法等）	25	19	18	18	16
小計（225点満点）				193	184	152	146
3-1	体制	実施体制として、役割ごとの具体的な責任や業務が具体的に示されているか。また、本業務において本市との窓口になる責任者が明示され、経歴や経験等、適切な人選であるか。	50	40	36	36	32
3-2		個人情報等情報セキュリティ対策として、本市が求める基準を理解したうえで、実施する内容が具体的な対策として示されているか。また、その対策は適切なものであるか。	25	17	20	19	16
3-3		想定される事故が例示され、事故発生時の対応や報告のフロー及び体制等が具体的に示されているか。また、その内容が事故発生時において適切なものか。	25	20	18	20	17
小計（100点満点）				77	74	75	65
4-1	その他	自治体等の公共部門において、事務センター業務など類似業務の受託実績があり、その実績が本業務の履行に貢献していることが示されているか。	25	21	18	21	17
4-2		業務改善として示されている事例が単なる羅列ではなく、本業務の履行にどのように役立つか、具体的な理由とともに示されているか。	25	21	18	17	15
4-3		本業務の履行に際して効果的と思われる独自の施策等が示されており、かつその内容が具体的に実現可能性のあるものであるか。	25	21	19	18	15
小計（75点満点）				63	55	56	47
合計点（500点満点）				425点	399点	353点	324点

(※) 配点及び採点結果は、最高点及び最低点となった委員を除いた、残り5名の合計値。